

太田コレクション展

会期：平成22年11月9日(火)―12月26日(日)

昭和52年に福岡市へ寄贈された太田コレクションは、太田清蔵氏(元東方生命会長)旧蔵の日本・東洋美術コレクションで、古美術から近現代美術まで多様な佳品で構成されている。本展では、伝・狩野元信「豊干・寒山拾得図」をはじめとする古美術の代表作16件を陳列した。

*伝・狩野元信 《豊干・寒山拾得図》(部分)▲
室町時代**松永記念館室****春の名品展**

会期：平成22年3月30日(火)―5月9日(日)

春といえば、花ほころび、緑萌える季節。古来植物文様には、生命力や繁栄といった人々の願いが託されてきた。植物文様をまとった作品を中心に、松永コレクションの名品20点を展示。

シアトル美術館展関連企画 アジアの美

会期：平成22年5月15日(土)―7月11日(日)

古美術企画展示室を参照。

生誕135年記念 茶人・松永安左工門

会期：平成22年7月13日(火)―9月12日(日)

耳庵・松永安左工門は、1875(明治8)年12月1日に香岐で産声を上げた。生誕135年を記念して、耳庵という人物に焦点をあて、耳庵自身の書や、自作の茶道具、茶についての限定版の著書のほか、遺愛の名品を20点展示。

秋の名品展

会期：平成22年9月14日(火)―11月7日(日)

秋の風趣に相応しい松永コレクションの名品を21件精選。同室内の茶室ケース「春草廬」では、松永耳庵翁が秋の茶会の定番としていた尾形乾山筆「花籠図(重文)」、柿蒂茶碗 銘「白雨」、沢庵宗彭作茶杓を展示し、耳庵翁の茶席を再現した。

金工品の美

会期：平成22年11月9日(火)―12月26日(日)

松永コレクションの中国、韓国、日本の古代から近世にわたる金属製の工芸品22点を展示。牛形匱(中国殷時代)、火舎香炉(藤原時代)、舍利塔(鎌倉時代)、芦屋霰地笹鹿図釜(桃山時代)など。



牛形匱 殷時代後期▲

新春名品展

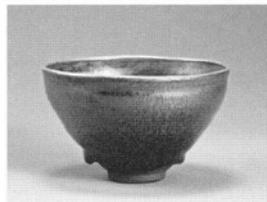
会期：平成23年1月5日(水)―2月6日(日)

松永耳庵翁が正月の茶席で重用していた伝・本阿弥光悦書、尾形光琳筆の「金銀泥梅花図」と古雲鶴筒茶碗をはじめ、新春にふさわしい茶道具を18点展示した。

器の景色

会期：平成23年2月8日(火)―3月27日(日)

やきものの素地やその表面を覆う釉薬は、焼成時に様々な化学変化を起こし、多様な装飾効果をもたらす。日本人は、その予測不能な装飾の妙を「景色」と呼んで愛でてきた。素地と釉薬が作り出す神秘の世界を、松永コレクションを中心とする21件の陶磁器により展覧した。



*建盞天目茶碗(建盞) 南宋時代▲

東光院仏教美術室

薬王密寺東光院(博多区古塚)より寄贈された重要文化財25点を含む仏像を常時展示。薬師如来立像、十二神将立像(平安時代後期・南北朝時代)など。

東光院の仏画―涅槃図ほか(コーナー展示)

会期：平成23年2月8日(火)―3月27日(日)

涅槃会の時節にちなみ、仏涅槃図をはじめとする東光院伝来の仏画をコーナー展示。

観覧料：一般200円(150円)、高大生150円(100円)、小中生以下無料。ただし、福岡市発行のシルバー手帳および北九州市発行の年長者施設利用証・療育手帳・身体障害者手帳・精神障害者保健福祉手帳提示者は無料。また、65歳以上の鹿児島市民および熊本市民は証明書提示で無料。()内は20人以上の団体料金。

観覧者数：p.51を参照。

関連記事：p.18を参照。

藍染の美—筒描

会期：平成23年1月5日(水)—3月27日(日)
会場：古美術企画展示室



▲ポスター-B2



▲会場風景

内容

日本の模様染めに、筒状の袋に入った糊を手で絞り出しながら布面に置いて防染する「筒描(つつがき)」という技法がある。筒描技法は、婚礼や出産、祭礼といった晴れの機会に発注される、木綿地や麻地を用いた布団、夜着、風呂敷、暖簾、法被などを彩ってきた。本展では、江戸時代から戦前にかけて日本各地で制作された筒描の名品および、九州で使用されたことが確実に知られる筒描作品を展示し、文献における筒描作品をたどり、歴史的な位置付けを試みた。

会期を3期にわけ、各期で作品をすべて入れ替え展示。

- 第Ⅰ期：1月5日(水)—1月30日(日) 慶びのときⅠ
- 第Ⅱ期：2月1日(火)—2月27日(日) 慶びのときⅡ・佐賀県の筒描
- 第Ⅲ期：3月1日(火)—3月27日(日) 暮らしと祭礼

出品点数 72点

関連事業

▶ギャラリー・トーク

- 期 日：平成23年1月15日(土)
講 師：遠谷茂氏(筒描研究家)
参加者数：40人
- 期 日：平成23年2月5日(土)
講 師：宮原俊恵氏(染織収集家)
参加者数：73人
- 期 日：平成23年3月5日(土)
講 師：岩永悦子(福岡市美術館学芸員)
参加者数：51人

※いずれも会場は古美術企画展示室(本展会場)

主催等

主 催：福岡市美術館

観覧料

常設展示観覧料(P.12参照)

開催日数 71日

観覧者数

17,834人(期間中の常設展示観覧者数)

印刷物

ポスター(B2)
チラシ(A4)
案内状(はがきサイズ)
図録(A4変形・143頁)



▲図録

関連記事

p.18を参照

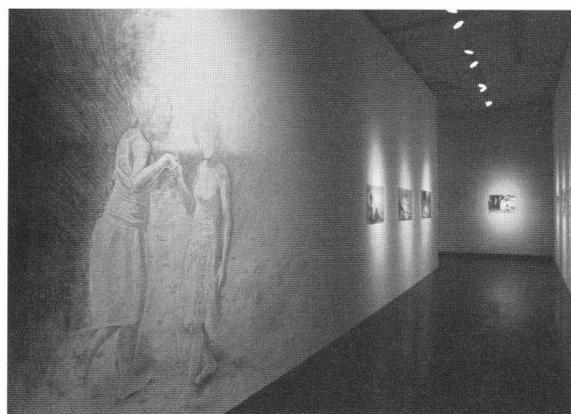
第9回21世紀の作家—福岡 大浦こころ展 やわらかな圧力

会期：平成23年1月5日(水)—3月27日(日)

会場：企画展示室



▲ポスター-B2



▲会場風景

内容

「21世紀の作家—福岡」シリーズの9回目は福岡市在住の美術家・大浦こころ(1960-)をとりあげた。東京都に生まれた大浦は1980年代に活動をスタートさせ、1990年頃より福岡を拠点とし、現在も活動を続けている。新作展となった本展では、年末年始の5日間に展示室にて制作されたモノクロームの壁画のほか、みずみずしい色彩と大胆な筆致による水彩画の大作8点、そして初めて取り組んだという木炭デッサンが展示された。

出品点数 17点

関連事業

▶ひとりずつギャラリートーク

日時：平成23年1月23日(日)、3月12日(土)
いずれも午前10時～12時と午後2時～4時の2回
トーク：大浦こころ氏(美術家)
会場：企画展示室(本展会場)
参加者数：1月23日 18人、3月12日 22人

▶アーティストトーク

日時：平成23年2月13日(日) 午後2時より
会場：教養講座室
参加者数：38人

主催等

主催：福岡市美術館
助成：財団法人福岡文化財団

観覧料

常設展示観覧料(P.12参照)

開催日数 71日

観覧者数

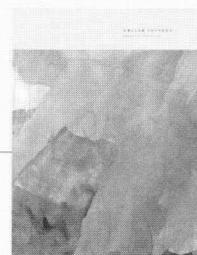
17,834人(期間中の常設展示観覧者数)

印刷物

ポスター(B2)
チラシ(A4)
図録(A4変形・48頁)

関連記事

p.18を参照



▲図録

展覧会関連記事

■特別企画展等

シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展

読売新聞(朝刊)	H22.2.22	日本美術の至宝 里帰り/シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展
読売新聞(朝刊)	H22.3.29	シアトル美術館展 5月23日開幕/豪華 伝右衛門の襖絵/九州の文化にゆかり深く/福岡市美術館 渡邊雄二学芸課長
読売新聞(朝刊)	H22.4.8	海を渡った至宝!里帰り/シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展
読売新聞(朝刊)	H22.4.26	どれどれどーれ/来月23日 シアトル美術館展開幕/宗達×光悦 究極コラボ/躍動の鹿下絵和歌巻/福岡市美術館 後藤恒学芸員
読売新聞(朝刊)	H22.5.23	招待客らを魅了/シアトル美術館展
読売新聞(朝刊)	H22.5.23	シアトル美術館展開幕
読売新聞(朝刊)	H22.5.31	どれどれどーれ/華麗の光琳 寂寥の蕪村/シアトル美術館展にぎわう 福岡市美術館/伝右衛門の孫・伝一さん 吉田市長も来場
読売新聞(夕刊)	H22.6.10	Information/福岡市美術館/海を渡った、幻の名品、里帰り大公開!
読売新聞(朝刊)	H22.6.12	シアトル美術館展 20日に記念講演会
読売新聞(朝刊)	H22.6.14	米蔵のアジア美術品公開
読売新聞(朝刊)	H22.6.15	シアトル美術館展①/「五美人図」葛飾北斎筆 文化年間(1804～18年)頃/(福岡市美術館学芸員 後藤恒)
読売新聞(朝刊)	H22.6.17	シアトル美術館展②/「地獄草紙断簡」(咩声地獄) 平安時代末～鎌倉時代初期(1200年頃)/(福岡市美術館学芸員 後藤恒)
読売新聞(朝刊)	H22.6.18	シアトル美術館展③/「浦島時絵手箱」 鎌倉時代 14世紀/(福岡市美術館学芸員 後藤恒)
読売新聞(朝刊)	H22.6.19	シアトル美術館展1万人突破
読売新聞(朝刊)	H22.6.22	シアトル美術館展④/北野天神縁起絵巻断簡「船出配流」 鎌倉時代 弘安元年(1278年)/(福岡市美術館学芸員 後藤恒)
朝日新聞(朝刊)	H22.6.24	イイかも!/シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展 琳派の巻物9メートルを一挙/(西正之)
読売新聞(朝刊)	H22.6.27	シアトル美術館展⑤/「烏図」 江戸時代 17世紀前半/(福岡市美術館学芸員 後藤恒)
読売新聞(朝刊)	H22.6.28	どれどれどーれ/「浦島伝説」の手箱/シアトル美術館展/福岡市美術館
読売新聞(夕刊)	H22.7.6	文化west /宗達と光悦 華麗な共作/シアトル美術館所蔵展 福岡市美術館
読売新聞(朝刊)	H22.7.16	シアトル美術館展 連日大勢の入場者 福岡・19日まで
STATUS design 16(2010年4月26日発行)		STATUSdesign NEWS /美しきアジアの玉手箱/日本・東洋の宝物、98件が、シアトル美術館より里帰り。
福岡モン No.31(2010年4月28日発行)		EVENT&ART PRESS /日本・東洋の宝物 約100点がああシアトル美術館より里帰り!! /美しきアジアの玉手箱 シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展
北九州 おい街 No.387(2010年4月28日発行)		EVENT&ART PRESS /日本・東洋の宝物約100点がああシアトル美術館より里帰り!! /美しきアジアの玉手箱 シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展
福岡Walker 2010年6月号(2010年5月20日発行)		福岡市全域MAP /ちょっと遠くへでかけよう/今月のPick up News!! /イベント/ 5/23(日)～ 7/19(祝)「シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展 美しきアジアの玉手箱」
Off Time vol.5(2010年5月25日発行)		今月のエンタメ&イベント情報/ Art /「シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展～美しきアジアの玉手箱～」
月刊ながさきPRESS vol.312		EVENT&ART Information /美しきアジアの玉手箱 シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展/福岡市美術館 / 5/23(日)～ 7/19(祝)/ただいま、ニッポン。
ザ・ながさきNo.663(2010年5月28日発行)		ART /美しきアジアの玉手箱 シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展/福岡市美術館 開催中～7/19(月・祝) /東洋美術コレクションの逸品98点を紹介
博多のうわさ6月号(2010年6月1日発行)		世界中の美術品を網羅するアメリカ屈指の美術館/「シアトル美術館日本・東洋美術名品」開催中
月刊はかた Vol.259 2010年6月号		ギャラリー情報/美しきアジアの玉手箱 シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展
うふふ福岡 2010年6月号		イベントニュース/シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展～美しきアジアの玉手箱～/シアトル美術館の名作が日本へ里帰り
アヴァンティ福岡 2010年7月号(2010年6月20日発行)		アート/まるで玉手箱から次々と取り出された宝物のような珠玉の逸品。シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展 美しきアジアの玉手箱
うふふ福岡 2010年7月号		イベントニュース/シアトル美術館所蔵 日本・東洋美術名品展～美しきアジアの玉手箱～/海を渡った幻の名品が福岡で初公開!
美連協ニュース No.108 2010年11月号 p.24		寄稿エッセイ/謎のガラスが飛び去った後で/シアトル美術館所蔵 美しきアジアの玉手箱 福岡市美術館 2010年5月23日～7月19日/ジミ・ヘンのロックのように強烈、いつまでも心に響く/渡邊雄二 福岡市美術館 学芸課長

シャガール—ロシア・アヴァンギャルドとの出会い

日本経済新聞(朝刊)	H22.7.21	時代との接点浮き彫りに「シャガール展」／(編集委員 宝玉正彦)
朝日新聞(夕刊)	H22.7.21	be evening /水曜アート/「ロシアとロバとその他のものに」マルク・シャガール/首が宙に浮いたわけ/美の履歴書164
朝日新聞(朝刊)	H22.9.11	シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い/孤高の画家 願った競演/故郷ロシアの仲間とともに/シャガール作品充実 ポンビドー・センター
朝日新聞(朝刊)	H22.9.23	朝日新聞社のお知らせ/シャガール展 記念講演会
朝日新聞(夕刊)	H22.10.6	シャガールと私/歌舞伎俳優 市川団十郎さん/空気の濃淡で動き見せる
朝日新聞(朝刊)	H22.10.8	シャガールと私/歌手 平原綾香さん/見る者の思い引き出す
朝日新聞(朝刊)	H22.10.11	シャガールと私/落語家 立川志らくさん/理屈じゃなく想像世界へ
朝日新聞(朝刊)	H22.10.14	シャガールと私/銅版画家 山本容子さん/世界中を旅し魂を動かす
朝日新聞(朝刊)	H22.10.15	シャガールと私/シェフ・「ひらまつ」社長 平松宏之さん/素直に表現、人生が見える
朝日新聞(朝刊)	H22.10.19	シャガールと私/建築家 坂 茂さん/理解超え訴える色彩構成
朝日新聞(朝刊)	H22.10.20	シャガールと私/生物学者 福岡伸一さん/存在の不確実感にたゆたう
朝日新聞(朝刊)	H22.10.20	シャガール展準備進む
朝日新聞(朝刊)	H22.10.22	シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い/「魔笛」色彩の妙/モーツァルトの集大成と融合
朝日新聞(夕刊)	H22.10.23	シャガール展おまたせ
朝日新聞(朝刊)	H22.10.24	シャガール展始まる/福岡市美術館
朝日新聞(朝刊)	H22.11.4	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「ロシアとロバとその他のものに」(1911年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.6	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「彼女を巡って」(1945年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.7	シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い/そこは美の異空間/内にある現実/「魔笛」の部屋/晩年の大作/ゴンチャロフの世界/名品勢ぞろい
朝日新聞(朝刊)	H22.11.9	故郷ロシアへ思いはせ/シャガール展 福岡市美術館
朝日新聞(朝刊)	H22.11.10	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「日曜日」(1952～54年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.11	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「死者」(1908年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.11	朝日新聞社のお知らせ/シャガール展 記念コンサート
朝日新聞(朝刊)	H22.11.13	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「収穫」(1910年以降)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.17	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/ゴンチャロフ「収穫物を運ぶ女たち」(1911年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.18	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「緑色の恋人たち」(1916～17年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.19	シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い/二つの故郷 結ぶ旅/出生地ビテブスク/没後25年進む復権/芸術家として開花 パリ/孫のメイエルさんに聞く イメージの源だった地
朝日新聞(朝刊)	H22.11.20	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/カンディンスキー「アフティルカ 赤い教会の風景」(1917年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.27	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/立体派の風景(1918～19年)
朝日新聞(朝刊)	H22.11.28	シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い/絵の中に入っていききたい/川上未映子さん シャガールを語る
西日本新聞(朝刊)	H22.11.30	文化短信/「シャガール—ロシア・アヴァンギャルドとの出会い—交錯する夢と前衛」展
朝日新聞(朝刊)	H22.12.1	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/ブーニー「コンポジション」(1915～16年)
朝日新聞(朝刊)	H22.12.7	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「虹」(1967年)
朝日新聞(朝刊)	H22.12.8	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「シリーズ モーツァルト『魔笛』から「パパゲーノ」(1966～67年)
朝日新聞(朝刊)	H22.12.9	シャガール展で胸に刻む命の尊さ/ハローワーク相談員 遠藤 博明(長崎県川棚市 59)
朝日新聞(朝刊)	H22.12.12	シャガール展/福岡市美術館 2011年1月10日まで/「イカルスの墜落」(1974～77年)
朝日新聞(朝刊)	H23.1.6	シャガール展5万人/福岡市美術館、10日まで
西日本くらしの情報誌[Artに親しむ]		九州のミュージアムへ行こう! /『シャガール—ロシア・アヴァンギャルドとの出会い—交錯する夢と前衛』福岡市美術館/最高峰、「ポンビドーのシャガール」九州初上陸 同時代のロシア前衛芸術を日本初公開!
福岡EU協会会報「Twelve Stars」vol.33(2010年9月30日発行)		福岡でEU Twelve Stars of Art & Culture /Art/シャガール—ロシア・アヴァンギャルドとの出会い—交錯する夢と前衛～
BAILA パイラ 2010年9月号		こちらArt探偵社! vol.28 今月はマルク・シャガール/この人たち、なんで飛んでるんですか? /幸せすぎて飛んじやってますけど、真相は謎のまま
月刊みれにあむ大牟田10月号(2010年10月1日発行)		最高峰『ポンビドーのシャガール』九州初上陸/ポンビドー・センター所蔵作品シャガール—ロシア・アヴァンギャルドとの出会い—交錯する夢と前衛～展
月刊ぶらざ TOBU NO.81(2010年10月1日発行)		ぶらざ見聞 東奔西走/「シャガール—ロシア・アヴァンギャルドとの出会い—交錯する夢と前衛～」

BRILLIANT 2010. AUTUMN VOL.2	BRILLIANT EVENT シャガール展特別講演会(展覧会開設)/何がシャガールをシャガールにしたのか。ロシアとの関係という視点でシャガールを捉えなおす。
ザ・ながさき No.673 (2010年10月15日発行)	ART /シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～/シャガールの新たな魅力を発見!
an weekly No.40 (2010年10月18日発行)	フクオカan ニュース!/名作で感性のツボを刺激して『じぶんリフレッシュ』/ふくおか美術館 & 博物館巡り/ロマンティック全開の「シャガール」展に行こう!
アヴァンティ福岡 2010年11月号 (2010年10月20日発行)	avanti culuture /アート/青のセカイに包まれて。 シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～
子づれDE CHA・CHA・CHA 11&12 2010 vol.139	ファミリー DE 楽しめる福岡 & 九州のおでかけ情報/～ 23.1.10(月・祝) シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～
福岡モン No.37 2010年11月号 (2010年10月28日発行)	EVENT&ART /世界最高峰の「ポンピドーのシャガール」いよいよ九州上陸!/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～
おい街 No.393 2010年11月号 (2010年10月28日発行)	EVENT&ART PRESS /世界最高峰の「ポンピドーのシャガール」いよいよ九州上陸!/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～
博多のうわさ 2010年11月号 グラフSGI	お客様横町/「シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い 芸術の秋一名画・名作にふれよう/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～
Fun Fan フコク情報ステーション ファンファン 2010年11月号	福岡/福岡市美術館/交錯する夢と前衛 シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い/九州初公開。世界最高峰のポンピドー・センターコレクション
月刊タウン情報クマモト 2010年11月号	イベント情報/福岡アート/「ポンピドーのシャガール」が九州初上陸!/シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い
Off Time vol.11 2010年11月号	知っておきたい今月のアート情報/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～
アクロス福岡情報誌 ACROS 2010年11月号	CULTURE アクロス・文化であい塾「シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い」展をもっと楽しく/シャガールが夢見た展覧会 その見所や魅力を伝えます
PHPスペシャル(2010年11月10日発行)	ART /幻想的に描かれた画家の愛する故郷/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～/文: 蘆田裕史
月刊スキップ 2010年12月号	SKIP 情報ラインナップ/ポンピドー・センターの「シャガール」が九州初上陸!色彩豊かな作品を祖国の芸術家達と一堂に集結!
福岡ウォーカー 2010年12月号 (2010年11月20日発行)	1分間で分かる美の巨匠たち/マルク・シャガール[1887-1985]
博多のうわさ 2010年12月号	お客様横町/「シャガール ロシア・アヴァンギャルドとの出会い好評開催中」
にしてつニュース No.619 2010年12月号	おでかけカレンダー/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～/開催中～ 1月10日(祝) 福岡市・福岡市美術館
SKYMARK 2010年12月号	EVENT / SKYMARK 就航地ニュース/ FUKUOKA /シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～
月刊はかたVol.265 (2010年12月1日発行)	ギャラリー情報/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～/開催中～11年1月10日(月・祝)
日経interesseNo.176 2010年12月号	EVENT イベントインフォメーション/～交錯する夢と前衛～シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い
月刊みれにあむ大牟田12月号	冬の散歩道 美術館に出かけよう/ポンピドー・センター所蔵作品展 最高峰「ポンピドーのシャガール」、九州初上陸/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～/会期/～ 2011年1月10日(月・祝)まで
HOT PEPPER 福岡 2010年12月号	観るものを独特な世界に惹きこむ、名画を堪能して/シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い～交錯する夢と前衛～/開催中～ 2011年1月10日(月祝)/福岡市美術館
FUKUOKA NOW November 2010 #143 (2010年11月26日発行)	Event Calendar November 2010 / JAN ~ 10 / Chagall and the Russian Avant-garde /シャガールーロシア・アヴァンギャルドとの出会い

第45回福岡市美術展

西日本新聞(朝刊)	H23.2.16	福岡市美術展/横山さん(宇美町)最高賞/入賞、入選667人22日から展示
西日本新聞(朝刊)	H23.2.17	福岡市美術展入賞者
西日本新聞(朝刊)	H23.2.18	福岡市美術展入賞者(上)
西日本新聞(朝刊)	H23.2.19	福岡市美術展入賞者(下)
毎日新聞(朝刊)	H23.2.20	市美術展の入賞・入選者発表/最高賞に横山さん